



研究部会報告

● リーンマネジメントシステム ●

・第7回

日 時：2015年8月6日(木) 15:00~17:00

場 所：サムティフェイム新大阪4F-C (大阪市淀川区西中島6-5-3)

出席者：8名

テーマと講師、及び概要：

「農業経営におけるリーンマネジメント」

伊藤 健 (東北大学)

わが国の農業において、近年、農地集約化や集団営農など、農業経営を取り巻く環境は大きく変化している。外国産の農産物との競争や、食料自給率の向上には経営の効率化が不可欠であり、製造業と同様、営農分野においても数理最適化や生産管理手法に基づくリーンマネジメントを実践する必要がある。本研究会では、営農における代表的な課題である作付計画について、整数計画に基づく新たなモデルの提案や、分枝限定法を用いた効率的解法の検討など、組織営農に有効な経営管理手法について講演者から話題提供があり、参加者による意見交換・議論がなされた。

● アグリサプライチェーンマネジメント ●

・第2回

日 時：2015年8月24日(月) 14:30~16:00

場 所：松本大学533教室

出席者：7名

テーマと講師、及び概要：

「サプライチェーン契約手法の現状と今後の展開」

田中正敏 (松本大学)

サプライチェーンマネジメントとは供給連鎖における全体最適を行うことである。このとき、サプライチェーンの各メンバーは、本来、自分自身の利益供与が第一に考えるので、各メンバーをスムーズにコントロールすることは難しい。この問題解決を行う一つに、契約を考慮したサプライチェーンマネジメントがある。

本研究の発表は、サプライチェーン契約手法の現状と農業との関連性、今後の展開について議論を行った。